

オンラインと教室で同時開催（講師は教室）

中東問題を観る眼

中東の人は全員イスラーム教徒？ 中東の少数宗教

講師 京都大学博士(地域研究) 若林啓史

<内容>

第1回:「中東の人は全員イスラーム教徒？ 中東の少数宗教その1:ゾロアスター教」
多くの人は、「中東地域では、外国出身者以外、全員がイスラーム教徒である」と想像しています。しかし、中東には、イエスの時代から連続しているキリスト教共同体や、旧約聖書の時代に遡るユダヤ教共同体、古代ペルシア帝国の時代から続くゾロアスター教共同体など、人数は少ないですが、歴史上重要な役割を担ってきた少数宗教が存在しています。このような少数宗教に眼を向け、中東の多様性・複雑性を考えます。第一回目では、イランなどで信仰が守られている、ゾロアスター教を取り上げます。善悪二元論、火を神聖視する儀礼、鳥葬の風習などを解説します。

第2回:「中東の人は全員イスラーム教徒？ 中東の少数宗教その2:ユダヤ教」
中東の少数宗教の第二回として、ユダヤ教を学びます。ユダヤ教は、同じく一神教であるキリスト教とイスラームの成立に影響を与えました。古代のパレスティナ地方に存在したユダヤ教徒共同体が、世界に離散した歴史は、謎と論争に満ちています。19世紀にシオニズムが生まれ、20世紀にイスラエル建国となって現実化して以来、ユダヤ教は政治面でも、中東の現代史に深く関わっています。

第3回:「中東の人は全員イスラーム教徒？ 中東の少数宗教その3:東方キリスト教」
中東の少数宗教の第三回は、東方キリスト教です。我が国では、キリスト教が欧米由来の宗教と思っている人は、少なくありません。桃山時代や明治以降における日本とキリスト教の関わりは、欧米あるいはロシア出身のキリスト教徒を媒介としていたため、そのような理解は無理もないことです。しかし、中東には、キリスト教の誕生から途切れることのない、様々な宗派のキリスト教共同体が存続します。東方キリスト教を信仰する人々が、現代に至る中東の歴史形成に、少なからぬ役割を担い続けている事実を忘れることはできません。

今期開講、約1年間続く予定です。

<各自ご用意ください>

(参考書)若林啓史著「中東近現代史」(知泉書店、ISBN9784862853400)

※講義の内容をさらに深めたい方は各自書店でお買い求めください。

日 時 2023年 1/26、2/23、3/23 3回

木曜日 13:00 ~ 14:30

受講料 会員 9,900円(入会金は5,500円。70歳以上は入会無料、証明書が必要です)

一般 13,200円

設備費 495円 ※入会金・受講料・教材費等は消費税10%を含む金額です。

<講師紹介>若林啓史(わかばやし・ひろふみ)

1963年北九州市生まれ。1986年東京大学法学部卒業・外務省入省。アラビア語を研修し、外務本省の他、イラク、ヨルダン、イラン、シリア、オマーンなどの日本大使館で勤務。2016年より東北大学教授(法学研究科・公共政策大学院)、2019年より2021年まで同大学客員教授。2020年、京都大学より博士号(地域研究)授与。著書に、『中東近現代史』(知泉書館 2021年)、『シリアの悲嘆 キリスト教徒虐殺事件・一八六〇年』(知泉書館 2019年)、『聖像画論争とイスラーム』(知泉書館 2003年 第一回パピルス賞)、項目執筆に、『岩波イスラーム辞典』(岩波書店)、『イスラーム世界研究マニュアル』(名古屋大学出版会)、『世界民族問題事典』(平凡社)など。

<今後の予定>

第4回:「イスラームは偏狭な宗教? 寛容な宗教? 中東の多数宗教・イスラーム」

第5回:「中東は部族社会? 中東の社会構造その1」

第6回:「中東は宗派で分断されている? 中東の社会構造その2」

第7回:「中東は男尊女卑? 中東とジェンダー」

第8回:「中東の国々はどこも産油国? 石油問題と中東観のかたより」

第9回:「中東に民主主義は根付くのか? 中東民衆の政治参加」

第10回:「イスラエルと湾岸アラブ諸国は手を結ぶのか? 中東の新たな対立構造」

第11回:「日本外交における中東の重みは? 中東外交の黄昏」

第12回:「なぜ日本の中東論文は英語で書かれるのか? 戦後日本の中東研究」

<ご案内事項>

- ・本講座は教室でも、オンラインセミナーアプリ「Zoom」ウェビナーを使ったオンラインでも、受講できるハイブリッド講座です(講師は教室)。パソコンやタブレット、スマートフォンで配信を見ることができます。
- ・本講座はメール登録のある受講者全員に後日アーカイブ動画(1週間限定配信)のリンクをお送りいたします。期間内は受講者は何度でもご視聴いただけます。
- ・配布資料がある場合はメールでご案内いたします。郵送はしていません。
- ・開講日の前日夜までにメールアドレス登録のある受講者の皆様に講座視聴 URL とパスワード、および受講のご案内をメールでお知らせいたします。弊社からのメールが届かない事案が発生しておりますため、モバイルメールアドレス(docomo、au、SoftBank、Y!mobile など)はなるべく使用しないようお願い申し上げます。メールが届かない場合は asaculonline001@asahiculture.com までお問合せください。
- ・Zoom のソフトウェアを必ず最新版にアップデートの上ご覧ください。
- ・ネット環境による切断やその他アプリの障害が起きた場合には、当社は責任を負いかねます。またやむを得ない事情により実施できなかった場合は、受講料の全額をお返しいたします。
- ・第三者との講座 URL の共有や貸与、SNS を含む他の媒体への転載、また、講座で配布した教材を受講目的以外で使用することは著作権の侵害になりますので、固くお断りいたします。
- ・オンライン講座の申し込みはWEB決済のみで承ります(開講日前日まで)。キャンセルは開講日の4日前まで承ります(手数料 550 円)。キャンセルの場合は asaculonline001@asahiculture.com までご連絡ください。その後のキャンセルはできませんのであらかじめご了承ください。

※ご入会の優待制度をご利用の方はお申し出ください。

※日程が変更されることがありますので、ご了承ください。

※講師の病気や、受講者が一定数に達しない場合などには、講座を中止することがあります。



朝日カルチャーセンター

<新宿教室>

〒163-0210 東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル

Tel:03-3344-1948

<https://www.asahiculture.jp/>